

事務事業名 萱野根波地区基幹農道整備事業(負担金)		所属部 産業振興部	所属課 農林土木課
総合計画体系	政策名 (V)賑わいあふれる雲南市《産業・雇用》	所属G 農林道G	課長名 渡部克彦
	施策名 (33)農業の振興	担当者名 伊藤大輔	電話番号 0854-40-1053 (内線) 3710
	目的 市内の農業従事者 意図 A)消費者に信頼される安心・安全な農畜産物を生産する。B)農家所得の向上。	予算科目 会計 013006 款 056535 大事業 大事業名 中事業 中事業名	県営農道整備事業
	基本事業名 (096)生産基盤の整備・保全 目的 農業従事者 意図 農業の生産性を維持・向上できるようにする。		基幹農道整備事業負担金

1 現状把握【DO】

(1)事業概要

① 事業期間  
 単年度のみ     単年度繰返 ( 年度～ )  
 期間限定複数年度 ( 18 年度～ 24 年度 )

② 事業内容  
 (期間限定複数年度事業は全体像を記述)  
 農業生産の近代化及び農業生産物等の流通の合理化を図るとともに、農村地域の生活環境の改善を図り、基幹的な農道の整備を目的としている。

(2)事務事業の手段・指標

① 主な活動

24年度実績(24年度に行った主な活動) 事業説明会、立会 負担金支出	25年度計画(25年度に計画する主な活動) 24年度で終了
---	----------------------------------

② 活動指標

	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
ア 地元説明会	回	2	2	1	
イ					
ウ					
エ					

(3)事務事業の目的・指標

目的	① 対象(誰、何を対象にしているのか) 掛合町多根地区、三刀屋町乙加宮・根波別所・里坊地区の農家及び住民	③ 対象指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
	② 意図(対象がどのような状態になるのか) 通作、農業輸送の労力を軽減する。地域間の交流が容易にできる。	ア 関係農家戸数	戸	145	145	145	
		イ					
		ウ					
		④ 成果指標	単位	22年度(実績)	23年度(実績)	24年度(実績)	25年度(計画)
		ア 工事進捗率(事業費)	%	75.0	92.0	100.0	
		イ					
		ウ					

(4)事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (24年度決算)	② コストの推移	単位	22年度(決算)	23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(計画)
事業費負担 ・萱野根波地区:5,954千円(負担率10%)	財源内訳	国庫支出金	千円			
		県支出金	千円			
		地方債	千円	11,000	7,200	5,900
		その他	千円			
	一般財源	千円	0	2	54	
	事業費計(A)	千円	11,000	7,202	5,954	
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1
延べ業務時間		時間	60	40	40	
人件費計(B)		千円	233	158	157	
トータルコスト(A)+(B)	千円	11,233	7,360	6,111		

(5)事務事業の環境変化、住民意見等

① 環境変化 (この事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)はどう変化しているか? 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか?)	② 改革改善の経緯 (この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)	③ 関係者からの意見・要望 (この事務事業に対して市民、議会、事業対象者、利害関係者等からどんな意見や要望が寄せられているか?)
特記事項なし	特記事項なし	要望した地域からは整備されて良かったとの声が大勢である。

事務事業名	菅野根波地区基幹農道整備事業(負担金)	所属部	産業振興部	所属課	農林土木課
-------	---------------------	-----	-------	-----	-------

2 事後評価【SEE】

A 目的 妥当性	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？ 意図することが結びついているか？		見直し余地があるとする理由																		
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている * 余地がある場合⇒																			
	② 公共関与の妥当性 なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して達成する目的か？																				
B 有効性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である * 余地がある場合⇒																			
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加する必要はないか？意図を限定・拡充する必要はないか？																				
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である * 余地がある場合⇒																			
C 効率性	④ 成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？ 成果を向上させるため現在より良いやり方ははないか？ 何が原因で成果向上が期待できないのか？																				
	<input type="checkbox"/> 向上余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない																			
	理由	24年度で全線開通となった。計画に基づく効果の発現に向けて向上余地はない。																			
D 公平性	⑤ 廃止・休止の成果への影響 この事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？																				
	<input type="checkbox"/> 影響無	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有																			
	理由	生産物の流通に必要なルートが整備できなくなる。																			
A 目的 妥当性	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性 目的達成には、この事務事業以外の手段(類似事業)はないか？ ある場合、その類似事業との統廃合・連携ができるか？																				
	<input type="checkbox"/> 他に手段がある * ある場合⇒	(具体的な手段や類似事業名)																			
	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない	理由		県営事業であり、市の負担が低いため有利である。																	
B 有効性	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)																				
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																			
	理由	定率負担を行なっている。(10%) 経済的な工法の選択により事業が実施されている。																			
C 効率性	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 成果を下げずにやり方の工夫で延べ業務時間を削減できないか？ 正職員以外や外部委託ができないか？																				
	<input type="checkbox"/> 削減余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない																			
	理由	県営事業のため、削減余地はない。																			
D 公平性	⑨ 受益機会・費用負担の適正化余地 事業内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？ 受益者負担が公平・公正か？																				
	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である																			
	理由	広域的な流通ルートを確保できるため妥当である。																			
評価の 総括	① 1次評価者としての評価結果		② 1次評価結果の総括(根拠と理由)																		
	A 目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり																			
平成24年度事業完了			<table border="1"> <tr> <td></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table> <p>廃止・休止の場合は記入不要。 コストが増加(新たに費やし)で成果が向上しない、もしくはコスト維持で成果低下では改革・改善とはならない。</p>		コスト				削減	維持	増加	成果	向上			維持		×	低下	×	×
	コスト																				
	削減	維持	増加																		
成果	向上																				
	維持		×																		
	低下	×	×																		

3 今後の方向性【PLAN】

① 1次評価者としての事務事業の方向性(改革改善案)・・・複数選択可	② 改革・改善による期待成果
<input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善(公平性改善) <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	